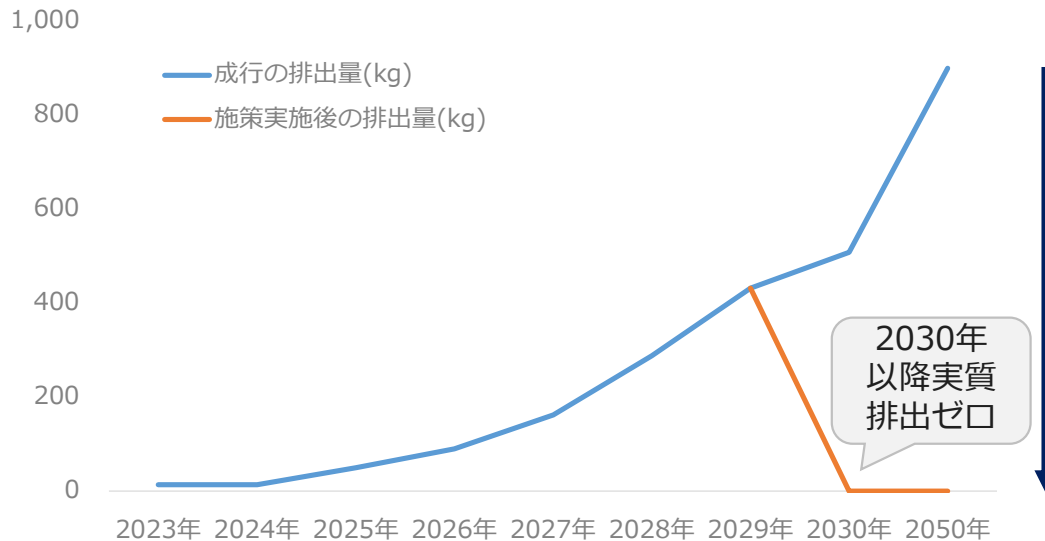


Transition Strategy to Carbon Neutral in 2050

- 2030、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、トランジション戦略を策定しました。
- スタートアップ企業である弊社は、事業成長による温室効果ガス排出量増加が見込まれますが、再生可能エネルギー電力プラン導入や環境証書購入により排出量を削減、日本の温室効果ガス削減目標(30年に13年度比46%削減)に貢献し、持続的な成長と環境貢献の両立を目指します。
- 同時に、当社事業であるカーボンクレジットの普及を推進することで、世界中の気候変動対策に資金を循環させ、温暖化対策を加速させつつ、カーボンクレジット組成による社会的価値の創出も支援し、SDGsの取組みを後押ししてまいります。

トランジション戦略

- 事業の成長による社員数の増加により、オフィスの利用に伴う電力使用量の増加が見込まれるが、再エネ電力プランへの切り替え（或いは環境証書等の購入）により、排出量ゼロを目指す



具体的な施策

- 30年迄にオフィスの使用電力を再エネ電力プラン100%に切り替える

※賃借物件等で、弊社判断による電力プラン切り替えが困難な場合等には、環境証書購等の購入により排出量のオフセットを実施する

- 代表取締役が電力使用量等の情報を基に、毎年の温室効果ガス排出量を算出、取締役へ報告を行うガバナンス体制を構築する
- 尚、弊社はスタートアップ企業であり、今後事業内容の変更等も見込まれるため、事業計画が変更される際には、削減目標・施策も適宜見直すこととする

サプライチェーン排出の削減に向けた取組内容

【上流】

- 弊社事業のサプライチェーン上流に位置する、カーボンのクレジットデベロッパー・サプライヤーに対して、クレジットの需要家が求める品質や方法論等の情報を提供し、市場ニーズを捉えた高品質なカーボンのクレジットの組成をサポート

【下流】

- 弊社顧客であるカーボンのクレジット需要家に対し、要望する高品質なカーボンのクレジットをスムーズに提供するサービスを提供
- 各社の削減取組みに加えて、Beyond Value Chain Mitigationのアクションを推進

製品・サービスを通じた市場での取組み

【生活者、教育機関、NGO等との対話】

- 日本バイオ炭コンソーシアムへの参画
- 一般社団法人C2Xへの参画
- International Emission Trading Association (IETA)主催のAsia Climate SummitのGold Spenser

【グリーン市場拡大】

- カーボンオフセット商品投入・マーケティング支援
- 国内外のカーボンのクレジット調達代行サービス提供
- GXリーグ主催「ビジネス機会創出に向けた取組」や「市場ルール形成の取組（適格カーボンのクレジットワーキンググループ）」への参加